

第4回アメリカナマズ釣り大会 in 布目湖が開催されました。

布目ダム貯水池（布目湖）で繁殖するチャネルキャットフィッシュ（通称：アメリカナマズ）は、特定外来種で食欲旺盛で繁殖力も強く、生態系への影響が心配されています。

令和元年7月14日（日）に布目湖において『アメナマ』を知る・釣る・食べる！をテーマに布目川漁業協同組合、奈良県釣りインストラクター連絡機構（JOFI奈良）の主催により、釣獲調査を目的としたアメリカナマズ釣り大会が開催されました。

小雨混じりの梅雨空の下、48名の参加者の皆さんにより、最高長寸65.0cm～幼魚まで約16匹の釣果を得ました。

大会では、近畿大学農学部 環境管理学科・水産学科による食性や生態調査の経過報告とクッキングコーナーも好評で、スタッフを含めた総勢約80名のみなさんがアメナマの試食を楽しんでいました。

また、布目ダム管理所からもダムの目的などのパネル展示を行いました。

今後も外来種対策として、継続的な活動を期待しています。



ミーティングの様子



競技状況



検寸状況



生態調査報告



クッキングコーナー



布目ダムブース